

第14次 実施計画シート兼初期診断書(継続用)

事務事業の概要	事務事業名	那珂川宇美線(第Ⅰ・第Ⅱ工区)関連事業		整理No.	4	
	担当課	街路課	事業別	<input type="checkbox"/> 非建設事業 <input checked="" type="checkbox"/> 建設事業	作成年度	平成20年度
	体系	大-中-小	Ⅱ-2-(1)快適な道路網			
	施策のあらまし	① 幹線道路の整備		ページ	45	
	マニフェスト	<input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し				
	実施期間	平成13年度～ 22年度 (9年間)				
根拠法令要綱等	名称				<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	
	市の実施義務	<input type="checkbox"/> 義務規定 <input type="checkbox"/> 努力規定 <input checked="" type="checkbox"/> 任意規定 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 ()					

目的(何のために)	那珂川宇美線(県道飯塚大野城線バイパス)築造に伴い、バイパス周辺の市道、水路等の改修を行う必要があるため	対象(何・誰を対象に)	那珂川宇美線(県道飯塚大野城線バイパス)整備工事により、改修が必要となる道路及び水路等
手段(どのような事業を実施して)	那珂川宇美線(県道飯塚大野城線バイパス)周辺の市道の付け替え、水路の改修等を行う。	成果(どのような成果を期待するか)	バイパス周辺の関連工事を通して那珂川宇美線の渋滞解消を図る県道の整備を促進する。

事業環境	筑紫地区等近隣自治体との比較(実施状況、サービス水準の平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 同程度 <input type="checkbox"/> 低い
他課等の関連事業	課名	事業名

視点別評価	評価項目	1次		2次	
		1次	選択理由、特記事項等	2次	選択理由、特記事項等
市関与の妥当性	①市民等のニーズ	2	那珂川宇美線(県道飯塚大野城線バイパス)整備事業に伴い、バイパス周辺の市道、水路の必要な改修を行うものであり、地域住民の利便性の向上のためにも市が実施することは妥当である。	2	1次診断のとおりである。
	②法的な義務性	2		2	
	③代替性	3		3	
	合計(9点中)	7		7	
手段・内容の適切さ	①担い手の妥当性	3	バイパス周辺の関連工事を通して、地域住民の理解と協力を得ることにより、県道の整備促進を図るものであり適切な方法である。	3	1次診断のとおりである。
	②受益者負担	3		3	
	③効率性	2		2	
	合計(9点中)	8		8	
有効性	①目的の達成状況	3	バイパス周辺の関連工事を通して地域住民のバイパス整備事業への理解と協力を得ることにより、県道の整備促進を図るうえで有効である。	2	第1工区分については、概ね予定通り進んでいる。第3工区については、県の事業認可に併せて改めて目的・目標を設定することになる。
	②成果の状況	2		2	
	③上位施策への貢献度	3		3	
	合計(9点中)	8		7	

1次(事業課)診断	診断結果	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しの上で継続する <input type="checkbox"/> 統合する(検討分も含む) <input type="checkbox"/> 縮小する(検討分も含む) <input type="checkbox"/> 廃止・休止する <input type="checkbox"/> 終了	担当課長所見	那珂川宇美線の渋滞解消につながる(県道飯塚大野城線)バイパス整備事業に伴い必要となる事業であることから、現状のまま継続することが妥当である。
	改善点及び改善を実現するための条件			

2次診断	診断結果	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しの上で継続する <input type="checkbox"/> 統合する(検討分も含む) <input type="checkbox"/> 縮小する(検討分も含む) <input type="checkbox"/> 廃止・休止する <input type="checkbox"/> 終了	診断理由等	那珂川宇美線の渋滞解消につながる(県道飯塚大野城線)バイパス整備事業に伴い必要となる事業であり、第1工区は概ね計画どおり進んでいることから、現状のまま進めることで特段の問題はない。	事業費	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減 <input type="checkbox"/> なし	人員	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> なし
------	------	--	-------	--	-----	---	----	---